

熊本県広報誌 県からの たより

2008 10月号 No.67

特集

明日への挑戦! くまもと農業の 未来に懸ける

昨年の春、農業をやるために熊本へ帰ってきました。県立農業大学の新規就農研修で学んだことを実践しながら、おいしいお米やスイカを県民の皆さんにお届けするため、また、熊本の農業を守っていくために、一生懸命頑張っています。

小佐井 悟さん(鹿本郡植木町)

新規就農希望者をバックアップします！

県では、新規就農を希望する方々のため、県立農業大学校での社会人を対象とした研修や、融資制度を設けています。

お問い合わせ先／農業経営課就農支援班 ☎096-333-2377 FAX 096-382-6934

県立農業大学校ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/construction/section/noudai>



熊本みかんの将来を担う オリジナル品種たち

県では、温州(うんしゅう)みかんのブランド化を図るため、旬となる9月から12月の時期に、熊本県農業研究センター果樹研究所が育成したオリジナル品種によるリレー出荷体制づくりをすすめています。



ひ 「肥のあかり」

9月下旬に本県みかんのトップバターとして出荷される極早生みかん。涼やかな緑の果皮に包まれ、果肉は鮮やかなオレンジ色。甘みと酸味のバランスが絶妙です。



とよふくわ せ 「豊福早生」

10月上旬から下旬にかけて出荷される極早生みかんの中心品種。食味や色づきが良く、生産も安定しており最も出荷量の多いオリジナル品種です。県果樹研究所の地名が名前の由来です。



ひ 「肥のあけぼの」

10月中旬から販売が始まり、赤みの強いオレンジ色をした果皮と、へそ(果頂部)がぼこんと突き出ているのが特徴です。果皮が大変薄いためむきやすく、食味が濃厚と評判です。



ひ 「肥のあすか」

11月上旬から販売が予定される早生みかんの新品种。中袋がとろけるような食感を持ち、平成16年に品種登録され、平成22年産以降の本格出荷に向けて準備中です。

◎おいしい「熊本のみかん」をぜひ食べていただき、県外の皆さんにもご紹介ください。 ■お問い合わせ先／園芸生産・流通課 ☎096-333-2394

■発行／熊本県広報課 〒862-8570 熊本市水前寺6丁目18番1号 熊本県広報課「県からのたより」係 ☎096-333-2027 FAX 096-386-2040

■電子メール kouhou@pref.kumamoto.lg.jp ■熊本県ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/> ■熊本県インターネット放送局(KIBS) <http://www.pref.kumamoto.jp/kibs/>

■熊本県の人口(平成20年8月1日推計)1,822,382人 男 856,320人 女 966,062人 ■iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ版 <http://www.pref.kumamoto.jp/mobile/>

